

平成30年度三沢市商工会青年部部長所信

三沢市商工会青年部
部長 遠藤匡明

1969年、地域社会の健全な発展を図る三沢市商工会活動の一翼を担い、志高き青年経済人により三沢市商工会青年部は設立され、今年度創立50周年という記念すべき年を迎えます。はじめに、これまでの歴史を築いてこられた諸先輩方に敬意を表すると共に、現在我々が活動できる礎を築いて頂いたことに心より感謝を申し上げます。そして50周年という大きな節目の年にあたり、歴史と責任の重さを感じながらも、今を生きる者の責任として次代へ繋いでいかなければなりません。そのためにも、地域や諸先輩方、仲間との縁に感謝し、その縁を無限に広げていきたいという思いから、50周年スローガンに「御縁～Impulse Link～」を掲げ、来る50周年式典に向けて準備を進めて参ります。

昨今の日本は少子化が進み、世界でも突出した水準にある高齢化社会となり、社会を支える担い手となる若者は減少しています。この国難といわれる少子化問題に関しては、今後私たちの地域社会においてより深刻さを増していくことが予想されます。こんな困難な時代だからこそ、人と人との絆を大切にし、同じ志を持った青年経済人が切磋琢磨することで、三沢市商工会青年部を更なる魅力的な団体に進化させることができるはずです。その為にも、今年度は三委員会を立ち上げ、各事業に取り組んで参ります。

部員研修委員会では、青年部員だけでなく、地域の若手経営者・後継者にも参加を募り、資質向上を目的とした各種研修を行います。我々は異業種が集まる団体ではありますが、各々が若手経営者・後継者という似た立場故の悩みや課題を抱えています。事業を通し、その解決策・打開策を共に見出し、新たな目標や未来を共有することで生じる相乗効果を最大限に活かし、一人ひとりの資質向上を図っていきます。

総務委員会では、総会等の適切な運営に努めるとともに、私たちの活動を広く対外的に発信するためにホームページ・SNSを活用し、年間を通してPR活動をしていきます。

地域密着委員会では、継続事業として「カップリングパーティー」「あなたの優しき届けます事業」を今年度も実施し、移住・定住化の推進と地域への愛着の増進に努めて参ります。

今年度「己を研ぎ 地域を紡ぐ 青年部たらん」をスローガンに掲げました。多様に変化する現代社会の中で、部員一人ひとりが己を研ぎ輝くことで、青年部の輝きが増し、それが新たな人財を集める。そして、一人ひとりが想いをもって創造力と行動力を最大限に発揮することが、三沢の未来を切り拓いていくことに繋がると信じております。50年の歴史と伝統を継承しながらも、変化に対応する柔軟な発想で一年間取り組んで参ります。